

舞鶴工業高等専門学校	開講年度	平成28年度(2016年度)	授業科目	ドイツ語Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	0067	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	一般科目	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	読むためのドイツ語文法(郁文堂)			
担当教員	石澤 将人			
到達目標				
豊かな人間性、国際性、協調性および基礎的なコミュニケーション能力を身につける。 ドイツ語の発音の習得 ドイツ語文法の習得 文法事項や構文を定着させる ドイツ語文章読解能力の獲得 簡単な会話能力の獲得 ドイツについての理解				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	ドイツ語の基礎文法をよく理解している。	ドイツ語の基礎文法をある程度理解している。	ドイツ語の基礎文法を十分に理解していない。	
評価項目2	ドイツ語の発音規則を習得している。	ドイツ語の発音規則をある程度習得している。	ドイツ語の発音規則を十分に習得していない。	
評価項目3				
学科の到達目標項目との関係				
(E)				
教育方法等				
概要	初級レベルのドイツ語の修得を目指す。基礎的な語彙と文法の知識を身につけることで、ドイツ文化理解のための基礎固めとする。			
授業の進め方・方法	まず講義形式で文法事項を説明し、その後授業時間内に練習問題を解いてもらうという手順をとる。逐次課題を出し、次週の授業でその答え合わせ及び解説を行う。 文法事項は詳しく説明するが、語学の習得のためにはしっかりとした予習が不可欠である。その上で生じる疑問点を授業内に設ける質問時間で解決してもらいたい。また、外国語は日々の学習による定着を必要とするので、復習もきちんとすること。			
注意点	教科書・辞書は毎回忘れず持参のこと。 予習は必ずしてくること。 教員名 石澤将人 研究室 B棟2階非常勤講師室			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	1週	シラバス内容の説明 Lektion 12 文法事項	ドイツ語文法の習得 文法事項や構文の定着 ドイツ語文章読解能力の獲得	
	2週	Lektion 12 練習問題	文法事項や構文の定着 ドイツ語文章読解能力の獲得	
	3週	Lektion 13 文法事項	ドイツ語文法の習得 文法事項や構文の定着	
	4週	Lektion 13 練習問題	文法事項や構文の定着 ドイツ語文章読解能力の獲得	
	5週	Lektion 14 文法事項	ドイツ語文法の習得 文法事項や構文の定着	
	6週	Lektion 14 練習問題	文法事項や構文の定着 ドイツ語文章読解能力の獲得	
	7週	Lektion 15 文法事項	ドイツ語文法の習得 文法事項や構文の定着	
	8週	後期中間試験		
4thQ	9週	Lektion 15 練習問題	文法事項や構文の定着 ドイツ語文章読解能力の獲得	
	10週	Lektion 16 文法事項	ドイツ語文法の習得 文法事項や構文の定着	
	11週	Lektion 16 練習問題	文法事項や構文の定着 ドイツ語文章読解能力の獲得	
	12週	Lektion 17 文法事項	ドイツ語文法の習得 文法事項や構文の定着	
	13週	Lektion 17 練習問題	文法事項や構文の定着 ドイツ語文章読解能力の獲得	
	14週	Lektion 18 文法事項	ドイツ語文法の習得 文法事項や構文の定着 簡単な会話能力の獲得	
	15週	Lektion 18 練習問題	ドイツ語文章読解能力の獲得 簡単な会話能力の獲得 ドイツについての理解	
	16週	後期期末試験		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0